

平成28年9月20日

報道各位

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 代表取締役社長 野崎 秀則

シンポジウム「自然災害に対する避難のあり方について」開催

昨今、地球温暖化等により自然災害の発生リスクが高まる中で、国、地方自治体、住民等が緊密に連携して、円滑かつ迅速な避難体制を整備することが不可欠となっています。

このような背景の中で、この度、2016 年9月 16 日(金)砂防会館(東京都千代田区)にて「自然災害に対する避難のあり方について」と題したシンポジウムが開催されました。本シンポジウムは、日本自治体危機管理学会が主催で、東京都、河川財団、全国治水砂防協会が後援で、我が社が事務局を務めました。このシンポジウムの概要は以下の通りです。

【シンポジウム「自然災害に対する避難のあり方について」の概要】

日本自治体危機管理学会会長の中邨章 明治大学名誉教授による開会挨拶の後、I 部では、災害別の避難の考え方について、学識経験者(中林一樹 明治大学政治経済学研究科特任教授、田中淳 東京大学総合防災情報研究センター教授、加藤孝明 東京大学生産技術研究所准教授)から提言をいただきました。

その後、Ⅱ 部では、行政経験者である関克己 河川財団理事長、大久保駿 全国治水砂防協会副会長、田 邉揮司良 東京都危機管理監から話題提供をいただいた後、コーディネーターに中林一樹 明治大学政治経済 学研究科特任教授を迎え、自然災害に対する避難のあり方等について活発なディスカッションが行われました。

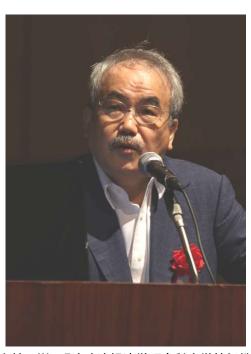
【シンポジウムの様子】



パネルディスカッションの様子



会場の様子



中林一樹 明治政治経済学研究科大学特任教授 による基調講演



シンポジウム「自然災害に対する避難のあり方について」

主催:日本自治体危機管理学会

後援:東京都、河川財団、全国治水砂防協会

事務局:(株)オリエンタルコンサルタンツ

■日時:2016年9月16日(金) 開場:13:00 開演:13:30~17:30

■会場:砂防会館 別館 シェーンバッハ・サボー 1階 利根大会議室(木曽・淀・信濃)

《プログラム》

13:30~ 開会挨拶 日本自治体危機管理学会会長 中邨章 明治大学名誉教授

13:35~ I 部: 災害別の避難の考え方~学識経験者からの提言~

中林 一樹 明治大学政治経済学研究科特任教授

田中 淳 東京大学総合防災情報研究センター教授

加藤 孝明 東京大学生産技術研究所准教授

14:45~ 休憩

15:00~ パネルディスカッション(座長:明治大学 特任教授 中林一樹)

Ⅱ部:パネルディスカッション

(コーディネーター:中林一樹 明治大学政治経済学研究科特任教授)

①行政経験者からの話題提供 1)~3)…各 15 分

関 克己 河川財団理事長

大久保 駿 全国治水砂防協会副会長

田邉揮司良東京都危機管理監

②パネルディスカッション 90分

17:15~ 質疑応答

17:25~ 閉会挨拶 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 野崎秀則代表取締役社長